



# そよかぜ 12月園便り

令和2年12月1日(火)  
西東京市立そよかぜ保育園

季節が分からなくなるような暖かい日が続いた11月。一方で子どもたちにとっては外遊びやお散歩を満喫できて、充実した一ヶ月になったのではないのでしょうか。でもやっぱり「季節感」は大事。木々が色づくのは気温がグッと下がるからだし、散歩から帰って食事の際に暖かい汁物がいつにも増して「美味しいな」と感じるのもこの季節。

そんな季節毎の経験があってこそ、日々の生活がより豊かになっていくのではないのでしょうか。私(今宮)も寒いのはあまり好きではないですが、お家時間を楽しく過ごすには寒い季節の方が適していると思っています。家族団らん、皆で何か作って食べるのもよし、しりとり大会をするのもよし、とにかくたくさんお話するのもよし、、、私の一押しは、園だよりでも何回か触れている“絵本の読み聞かせ”の時間を作ること。絵本は親子をつなぐマストアイテムだと思います。

今はDVDや配信動画などが世の中に溢れていたり、子どもたちがスマートフォンやゲーム機を自分で操作して、その世界にどっぷり浸かっている様子もよく耳にします。

たまに家族そろって映画やアニメーションを鑑賞する時間があるのも良いと思いますが、描写や内容が子どもたちにとってふさわしいものかどうか、今一度考えてみる必要があるのではないかと思います。

巷で爆発的な人気となっているアニメーション。私自身は全く観たこともないのですが、観ようと思わなくてもテレビを点ければ予告やCMが放映されているので目にします。話題性ではニュース番組ですら取り扱われていますね。これを子どもたちが嬉々として観ているのかと思うと、やはり疑問に感じます。

感性豊かな幼少期に大人がどんな文化を与えるかによって、子どもたちの情緒がどんなふうにも育まれていくのか、、、私たちはそこに責任を持たなければならないと思います。

話が非常に堅苦しくなってしまいましたが、その作品自体を否定するわけではなく、「それを観るのにふさわしい年齢」や、「内容がしっかり理解できる時期」を私たち自身が**見極めていく余裕**を持たら良いと思う今日この頃なのでした。

## お知らせ

### ▼ 1オクラスについて

1オクラスの大原絵理保育士が11月30日をもって契約終了となりました。それに伴い、2オクラスの渡邊知世子保育士が1オクラスに入ります。

### ▼ 2オクラスについて

12月1日より契約を開始した<sup>おぎわらあい</sup>荻原愛保育士が入ります。

宜しく願い致します。

## クラス通信



ひよこ

だんだんと秋が深まり、寒くなってきて“もう冬の支度をしなければ”…と思っ  
ていましたが、日中、急に暑くなってしまったり…その日によって気温差が激しいです  
ね。子どもたちの体調の変化にも気を付けながら過ごしています。

ひよこ組の子どもたちは、お散歩が大好き。散歩の用意を始め、「靴下はこうね」「帽  
子をかぶろう」など大人が話すと「(くつし) た!!」「(ぼつ) (うし) (ぼつ) (うし)」と  
自分で取りに来て用意を始める姿も…。散歩先の公園につき、「散歩車、降りようね」  
と声を掛けると“降りたいよ! 遊びたい”と両手を上げて訴えてきます。降りた後は  
それぞれ、“探検だ〜!”と、落ち葉の中を元気いっぱい走っていきます。今月も、  
手洗いと水分補給をしっかりとし、元気いっぱいに遊んでいます。

いこいの森の林は落ち葉がたくさん。一生懸命集めてパラパラと舞い上げてみたり、  
葉っぱのお面での追いかっこやかくれんぼ「いないな?」「どこかな?」と探して  
いると、木の陰に隠れて「ここだよ〜」と笑顔いっぱいの子ども達です。

これからは、ますます寒くなっていきますが、友達と一緒に“おしくら  
まんじゅう”やくすぐりあそび、まてまて遊び等で体を温め、楽しく体を  
動かして遊びます。



あひる



すずめ

風が冷たく、あっという間に冬ですね。寒くなってきたのでリズムをして身体を  
温めてから散歩に出掛けています。先月は少し足を伸ばして、初めて花公園へ。横幅の  
大きな滑り台があるので「一緒に滑ろう」と大人と並んだり、お友達と「せーの」と声  
を掛け合って一緒に滑ったりと、繰り返し楽しんでいたすずめ組です。斜面で大人と  
追いかっこ、葉っぱの中でのかくれんぼなどたくさん身体を動かし、暑くなると一枚  
脱いで体温調節をしています。寒さに負けず、今月も散歩に出掛けて遊んでいます。

散歩に出かけ落ち葉遊びをしていると、紅葉した葉っぱが紙吹雪のように降って  
くるのを見て「わー、きれい! きれい! すごい!」と歓声を上げながら両手を広げ  
追いかける子ども達。また、羊雲がアッという間に空いっぱいに広がるのを見て  
「すごい、すごい、雲が変わっていくよ」と指さしながら走る姿に感性が豊かに  
育っているのを実感します。

時々5オクラスの散歩に誘ってもらい、長い距離をお喋りしながらテンポよく歩き、  
体力もついてきました。

今月も元気に散歩に出かけ季節の移ろいを肌で感じ楽しんでいきたいと思ひます。



ひばり



11月はいこいの森でマラソンをして身体をポカポカ温めたり、氷鬼やしっぽ取りに夢中になって遊びました。室内でもリズム遊びをたくさん行っていますが、「とびはねろ」という冬ならではのリズムがとても面白く、「とびはねろ～ とびはねろ～ 北風吹いても寒くはな～い～ぞ♪」と大きな声で歌いながらのスキップが、寒さを吹き飛ばします！！

12月は拾ってきたどんぐりや松ぼっくりなどの木の実を使い何かクリスマス制作をしようと考えています。これから寒さが増す12月...さらにパワフルに過ごしていきます。

先月は観光バスでの紙漉き遠足、野山北公園遠足、さつまいも堀りと行事が盛りだくさんであったという間の一ヵ月。長い距離を歩くこともあったのですが、体力がついたことを感じました。また、**跳び箱**に挑戦し始め、3段横、3段縦、4段横、、、と目標持って挑戦しています。

今月は民族歌舞団、**荒馬座**の民族芸能観賞でコール田無まで歩いて行ったり、楽しいクリスマスもあり、「サンタさんに手紙かくんだ」「〇〇もらうの！」など会話も弾んでいます♪

保育園での最後の冬を寒さに負けず元気に戸外で冬の自然にも触れながら遊びつつ、年長ならではの遊びも取り入れていきます。



幼児クラスの“さつまいも堀り”の様子です

## 12月 園行事のお知らせ

- 3日(木) 4.5才荒馬座民族芸能観賞 ※コール田無
- 4日(金) 餅つき会 (今年は保育の中で行います)
- 5日(土) 3才クラス懇談会      8日(火) 歯科検診      9日(水) 布団乾燥
- 11日(金) 眼科検診      15日(火) 巡回相談      22日(火) 誕生会
- 23日(水) 避難訓練      25日(金) クリスマス会

暖かい日が続いています。例年のような取り組みができないまま気づくと12月。師走です。シクラメンや山茶花が咲き、冬支度も始まりました。

恒例の御陣乗太鼓の鑑賞も今年は残念ながら密を避けるため、残念ながら中止です。コロナ感染が広まる中で、「自分を守る・みんなを守る」には、どうすれば良いのだろうか??と思索しながら過ごされて居られることでしょう。

日の出と共に起床 バランスの取れた朝食 日中戸外での活動 昼食 休息(昼寝) 午後の活動 夕食 入浴 9時頃までに就寝・・・理想かなあ? 忙しい毎日ではなかなか難しい事ではありますが、冬の寒さに負けないよう、公園等戸外に出向き、しっかり動いて遊びましょう。

## 大切な 私

少しゆったりした心でながめてみると

子どもって怒ったり、泣いたり、笑ったり・・・

何時も一生懸命で面白いな。

子どもって、大人が忙しい時に限って、ぐずったり、駄々をこねたり・・・、「なぜいま?」と困らせてくれますね。あんなに駄々こねして困らせていたのに、すやすやと眠る姿にそれまでを忘れさせる存在でもあり、その寝顔たまらなく愛らしく幸せなひと時でもあります。

泣くのも怒るのもいつも一生懸命。一生懸命生きている愛おしい存在です。

子育て中は、時間に追われるように過ぎていく毎日です。そんなときちょっと立ち止まってみませんか。子どもと同じ目線に立ち、子どもと心を共有することで、少し心が軽くなるかもしれません。子どもの気持ちに耳を澄ませて、その行動や表現に手を止めて、見守る時を作ってみませんか。子どもの一生懸命さに気づき、自分やその周りで起きている嬉しい出来事を発見することでしょう。そして頑張っている「私」に気づきます。ゆったりとした時を持つことにより、自分の周りの出来事にもゆとりが生まれ、そんな自分が素敵に見え、心がウキウキしてくることでしょう。

## 職員のつぶやき

冬 私の生活を脅かすもの。それは“静電気” 保育園でも子どもたちのモコモコのジャンパー、カーテン、シーツはがし……。危険な物に溢れています。自分がいけないのでしょうか。対策してないので、乾燥肌とか。バチバチバチバチ。深い溜息も漏れてしまうほどイヤな“静電気”。それは私の好きな物の天敵でもあります。この便利な時代でも気に入っている音楽はアナログレコードで聴くのですが、レコード盤にとって一番恐れるのが静電気。手入れするのもバチバチ音。なので、冬は同じレコード入れっぱなしで、片面3.4曲ずっと同じ物を聴いています。でも冬の静電気だけでなく、梅雨の時期には、湿気の多さでまた別の問題がたくさんあるんですが……。

乾燥の話といえば、今年の冬は新型コロナウイルス感染症対策で湿度管理が重要だと言われています。自分の為、子どもの為にも気を配ることが増えますね。

そよかぜ保育園 高井裕貴